様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第１面)

産業廃棄物処理計画書

令 和 ６ 年 ６ 月 ２ ４ 日

北九州市長　武内和久　様

提出者
住　所　福岡県福岡市博多区博多駅南5丁目10-13
氏　名　株 式 会 社　旭　工　務　店
代 表 取 締 役　吉 弘　真 二
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号　０９２－４３１－４１３１(代 表)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事 業 場 の 名 称	株式会社　旭工務店
事 業 場 の 所 在 地	北九州市内事業場
計　画　期　間	令和６年４月１日～令和７年３月３１日

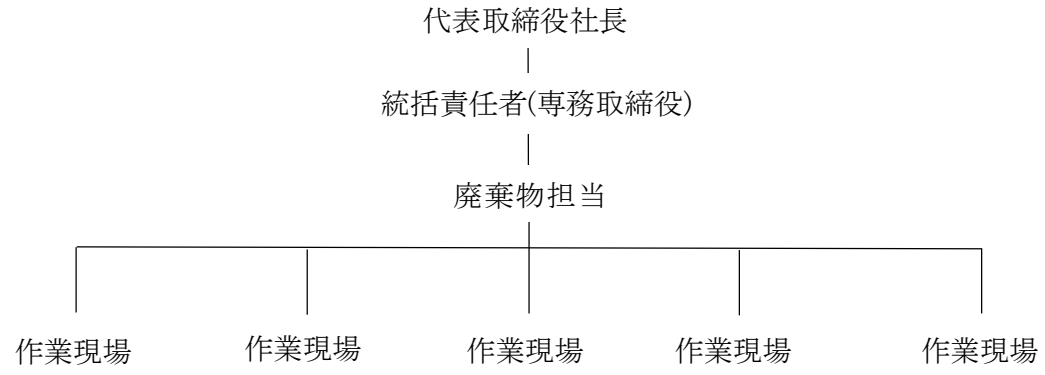
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事 業 の 種 類	D-06　総合工事業
②事 業 の 規 模	令和　５年度売上　１３４億円
③従　業　員　数	総数 (取締役、社員)　８７名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	建設工事現場 産業廃棄物発生 → 委託 中間処理施設 → 再生利用 → 最終処分

(日本工業規格　A列４番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和５年度）実績】

産業廃棄物の種類	別紙の通り	
排　　出　　量	1,045.350 t	t

（これまでに実施した取組）

・できる限り分別を行い、排出する。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	別紙の通り	
排　　出　　量	521.000 t	t

（今後実施する予定の取組）

・必要最小限の材料手配に努力する。

・リサイクル率の高い業者への委託を検討する。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
1、コンクリートガラ、2、アスファルトガラ、3、木くず、4、石膏ボード、5、紙くず、6、金属くず

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
有価物との選別を合わせた減量化

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和５年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>無し</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>0.00ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>無し</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>0.00ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和５年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>無し</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>0.00ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>0.00ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>無し</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>0.00ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>0.00ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和５年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>無し</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量</td><td>0.00ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>無し</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量</td><td>0.00ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和５年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙の通り</td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>1,045.350ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>0.960ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>981.270ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0.000ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0.000ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）

※Conガラ、Asガラ、木くずの特定建設資材及び、紙くず、金属くずに関しては、再資源化等により販売を行う処理事業者への委託を徹底</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙の通り</td><td></td></tr>
<tr><td>全 処 理 委 託 量</td><td>521.000ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処 理 委 託 量</td><td>10.000ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処 理 委 託 量</td><td>520.000ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処 理 委 託 量</td><td>0.000ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処 理 委 託 量</td><td>0.000ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

⑵②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

⑶④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書(第2面～第5面)別紙

単位:トン(t)

①現状 【前年度(令和 5 年度)実績】 ②計画【目標】		産業廃棄物の種類															排出量合計
		コンクリートがら	アスファルトがら	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	汚泥	廃石膏ボード	混合廃棄物	蛍光灯	ガラス陶磁器くず(石綿含有)	がれき類(石綿含有)		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項																	
①現状	排出量	981.270	0	16.430	0	2.630	0	44.060	0	0	0.930	0	0.030	0	0		1,045.350
②計画	排出量	490.000	0	8.000	0	1.000	0	22.000	0	0	0	0	0	0	0		521.000
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項																	
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
②計画	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項																	
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項																	
①現状	全処理委託量	981.270	0	16.430	0	2.630	0	44.060	0	0	0.930	0	0.030	0	0		1,045.350
	優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.930	0	0.030	0	0		0.960
	再生利用業者への処理委託量	981.270	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		981.270
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0.000
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0.000
②計画	全処理委託量	490.000	0	8.000	0	1.000	0	22.000	0	0	0	0	0	0	0		521.000
	優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	10.000	0	0	0	0	0	0	0		10.000
	再生利用業者への処理委託量	490.000	0	10.000	0	0	0	20.000	0	0	0	0	0	0	0		520.000
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0.000
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0.000